



SII

学校だより

小豆沢学びのエリア《志村二小・志村四小・志村二中》



校訓：まじめ

令和7年12月25日

校長 山口 敦 No. 11

「贈り物」



校長 山口 敦

本日で2学期が終了します。皆さんは自分の努力に対して納得のいく結果だったでしょうか。

授業や部活動、様々な行事を通じて、多くの人と関わってきたと思いますが、良い関係ばかりではなかったかもしれません。気まずさや誤解を生んだこともあったでしょう。学校で学ぶ大切なことの一つに、人間関係性の作り方と、こじれたときの関係修復の仕方があります。みなさんの年代では友人関係の悩みは多いはずですが。社会に出てもこの悩みはなくなりません。社会人のストレスの原因のトップが人間関係です。

人間関係はコミュニケーションで成り立っていますが、言葉だけでは成り立ちません。顔の表情、身振り手振り、目の動き、声のトーンや服装に至るまで、表現しているすべてが相手とコミュニケーションする上で情報となります。そんなコミュニケーション力を身に付けられれば、学校は安心で幸せを感じられる場所になるでしょう。

ところで今日は、クリスマスです。クリスマスと人間関係といえば、アメリカの作家 O.ヘンリーの代表作「賢者の贈り物」という話を思い出します。読まれた人も多いかと思いますが。若く貧しい夫婦ジムとデラがクリスマスにお互いにプレゼントを贈り合うこの物語のあらすじを紹介します。

あすはクリスマスというのに財布には1ドル87セントしか入っていなかった。愛する夫にプレゼントを贈りたいと決心した妻は、亜麻色の長い髪をかつら屋に20ドルで売った。そのお金に財布の中の1ドルを足して買ったのは懐中時計用のチェーン。夫が祖父から受け継いできた金時計に似合うプラチナ製の一品だった。その夜、髪が短くなった妻に夫は戸惑いを隠せなかった。夫が妻のために選んだプレゼントは彼女の長い髪によく似合うベっ甲製のくしだったからだ。妻はひとしきり泣いた後、プレゼントを渡す。時計につけてみてという彼女の言葉に夫はほほえんだ。「君のくしを買うために時計を売ったんだ」。せっかくのプレゼントが役に立たなかった。でもヘンリーは、互いの最も大切なものを犠牲にした2人こそが「真の賢者」とたたえる。

お互いにクリスマスの贈り物を交換するときには、それぞれの大切にしていたものはなく、贈り物は無駄になったけども、お互いの「思いやり」という最も大切な贈り物を交換し合ったという物語です。

この物語から大事な教訓を得ることができます。

それは、物質的な贈り物よりも、愛や感謝の心、お互いに思いやる気持ちが最も大切であるということです。

私事で恐縮ですが、昔、子どもから私の誕生日に「かた・たたきけん」と書いた紙をもらいました。この券をもらった時、大変うれしく、使わずに大切にとっておいた記憶があります。自分の事を思って、贈り物をしてくれる人がいるという事は、とても嬉しいことだと思います。その贈り物にお金をたくさんかけたからではなく、心がこもっているという事が大切なのだと思います。

相手を思いやる行為は、社会において非常に重要な役割を果たしています。この行為は、単なる礼儀やマナーを超えて、深い人間関係を築くための基盤となります。思いやりは、他者の感情や状況を理解し、共感する能力から生まれます。この共感、私たちが他者とつながるための架け橋となり、信頼や愛情を育む要素となります。また、他者を思いやることで、自分自身も豊かな感情を得ることができるのです。

さらに思いやりはコミュニケーションの質を向上させます。相手の気持ちを理解し、適切な言葉を選ぶことで、より深い対話が生まれます。このような対話は、誤解を減らし、相互理解を促進します。

思いやりを持つことで、私たちは人との結びつきを強化し、愛情に満ちた豊かな人生を送ることができるのです。相手を思いやる行為は、単なる行動ではなく、私たちの心の在り方を反映するものであり、その価値を理解することが、より良い社会を築く第一歩となるでしょう。

今学期も、みなさんの心には様々な思い出がたくさんできたと思います。また、成長を実感した人も多いはずですが。しかし、一方で間違ったことをしてしまった、思いやりで欠けた行動もあったでしょう。

誤ったことをしてしまったと思ったら、正直に非を認める事が大切です。誰もが多かれ少なかれ間違いを犯します。だから、私たちには、間違いを起こした時に使う6文字の言葉が与えられています。その言葉を使える人になりましょう。失敗を重ね、悔い改めてこそ、人は成長の階段を登れるのです。年の終わりにあたり、自分の成長と課題を確認し、清々しい気持ちで新年を迎えてください。そして、3学期も全員が元気で楽しく、安心して過ごせることを願っています。

学びのエリア あいさつ運動



12月9日（火）から3日間、中学生が志二小・志四小へ出向き、「小中あいさつ運動」が行われました。参加した中学生の元気なあいさつの声に呼応するように、小学生も明るくあいさつを交わすことができました。小学校の先生方や児童の皆さんと笑顔で会話する姿も見られ、寒い中でしたが、さわやかな朝の時間になりました。

コミュニティ・スクール委員会

12月12日（金）に、コミュニティ・スクール委員会を開催しました。今回は、「どんな志村二中にしたいか」をテーマに、委員の皆様と生徒会役員5名で「熟議」を行いました。中学生が望むことや地域の大人ができることなど意見をそれぞれ出し合い、今後に向けての意義ある意見交流の場となりました。



保護者の皆様へ

ー安全・安心な学校生活を送るためにー

本校では、お子様が心と体を大切に守り、充実した学校生活を送ることができるように、努めております。お子様が、悩みや不安がある際は、いつでも学校に相談することができます。

しかし、周囲の大人に相談しにくい、直接話すことができないなどあった場合は、一人で抱え込まずに、配付した相談シートを活用し相談できます。

御家庭におかれましては、学校生活における出来事について話し合う機会をもってください。お子様が「痛い」「恐い」「おかしい」「モヤモヤする」「イヤだな」と感じるがあれば、学校に御相談いただくか、相談シートや各種相談窓口を御利用ください。相談シートは、性暴力等だけでなく、体罰等に関する相談も記載することができるようになっております。

私たち教職員は、今後も生徒の心と体を大切に守り、充実した学校生活を送れるようにしてまいります。保護者の皆さまにおかれましては、本校の教育活動に御理解、御協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



児童・生徒を教職員等による性暴力から守るための第三者相談窓口（保護者の方も相談できます。）

活躍する志二中生！

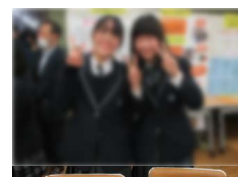
■eスポーツ体験教室

12月6日（土）志村青健主催のeスポーツ体験教室が西台のeスポーツフィールドで行われました。情報モラル研修受講後、対戦を楽しんでいました。



■清水陸町会清水見本市

12月7日（日）マナポート大原で開催された見本市に、8年OさんとKさんが参加しました。平和の旅についての発表を行い高い評価を受けていました。



■中学生の税についての作文

会長賞 9-4 Kさん

優秀賞 9-4 Wさん・入選 9-2 Hさん

■令和7年度板橋区読書感想文コンクール

佳作 8-2 Mさん

■東京都保健医療局

令和7年度薬物乱用防止活動率先校 受賞

（薬物乱用防止に関する都の普及啓発事業などに熱心に取り組んだ学校として表彰）

■薬物乱用防止推進ポスターの部門

地区会長賞 9-3Oさん

準佳作 7-3Nさん

■薬物乱用防止推進標語の部門

佳作 8-2Oさん

準佳作 9-4Yさん

■第13回税をテーマとした川柳コンクール

入選 8-3Yくん

「金欠に さるなる痛手 消費税」

【3学期始業式】 令和8年1月8日（木）

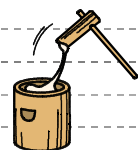
8：25 登校

8：45 始業式・学級活動

10：20 下校予定

【1月の主な予定】

1月	1	木	元日
	7	水	冬季休業日（終）
	8	木	始業式
	9	金	給食（始）
	12	月	成人の日
	14	水	スキー移動教室事前検診（7）
	19	月	スキー移動教室（7年）
	20	火	スキー移動教室（7年）
	21	水	スキー移動教室（7年）
	23	金	避難訓練／英検
	26	月	都立推薦入試
	27	火	都立推薦入試
	30	金	8年校外学習（鎌倉）



今年も保護者、地域の皆さまから力強く支えていただき、生徒たちが安全に楽しく生活していることにあらためて心より感謝を申し上げます。事故なく、安全第一に、楽しい年末年始を過ごされることを願っています。皆様、どうぞよいお年をお迎えください。

良いお年を
お迎え下さい

